

オペラ「泣いた赤鬼」

原 作 浜田 広介 台本・作曲 松井 和彦
指 挥 苛米地 英一 演 出 直井 研二

[キャスト]

赤 鬼	川久保 博史	ナレーター	村山 啓子
青 鬼	古澤 利人	娘	飯尾 玲子
女 房	和田 夕力子	百 姓	大橋 正明
木 こり	伊東 剛	ピアノ	高野 真由美

[スタッフ]

プロデューサー 和田夕力子
舞台監督・同助手 (有)加藤事務所
制作 南 幸子・石川 淳一・小野田 清市
制作協力 村山 哲也・宇都宮短期大学学生有志



ものがたり

ある山の中に、心のやさしい赤鬼が住んでいました。赤鬼はふもとの村人たちと仲良くなりたいと思っていたのですが、村人たちはこわがって相手にしてくれません。元気のない赤鬼から無理にそのわけを聞きだした青鬼は、赤鬼の願いを叶える方法を思いつきます。「ボクが村で大あはれし、そこへ君がかけつける。そしてボクをやっつけければ、村人は君をいい鬼だと思うにちがいない。」赤鬼は、うそでも仲良しの青鬼をやっつけるのはいやでしたが、青鬼のすすめに心を決め、その通りにすることにします。おかげで、すっかり村人たちと仲良しになった赤鬼は、毎日楽しく暮らしていました。ある日どうしても青鬼のことが気になって、山奥の青鬼の家をたずねることにします。するとそこには、青鬼から赤鬼にあてた手紙がありました。.

ごあいさつ

本日はご来場いただき、ありがとうございます。皆様の応援でこの公演を迎えたことに学生スタッフ一同を代表いたしまして、心よりお礼申し上げます。

「泣いた赤鬼」は、日本のアンデルセンと呼ばれた浜田広介の童話で老若男女を問わず、よく知られた心温まるストーリーです。この作品で創立40周年を共に祝いましょうと、国内外で活躍中の卒業生 直井研二先生、川久保博史先生が中心となって動いて下さり、10期の村山啓子さんも案内人として登場して下さいます。鬼さん同士の真心が、皆様の胸深くに届き、劇中赤鬼さんを呼ぶ合唱は、～皆さんも大きな声で歌ってください～高い秋の空にこだますることでしょう。和田夕力子さんを代表とする“オペラ彩”的なご来演に深く感謝申し上げて、ご挨拶とさせていただきます。
どうぞ皆さん、ごゆっくりお楽しみください!!

学生スタッフ代表 深津有加・村口威仁(宇短大祭'07副委員長)

苛米地英一 指揮者

東京学芸大学、洗足学園大学にて指揮・作曲を学ぶ。イタリアオペラを中心に数多くのオペラを指揮。2002年6月東京室内歌劇場公演「チン・チ・ラ」日本公演を指揮。また今年6月には邦楽合奏団「宙」の定期演奏会にて新作曲を発表し好評を得る。来年7月に行われる同合奏団定期演奏会にて再び新作を発表予定。現在はレナート・パルンボ氏に師事し、イタリア各地の劇場にて研鑽を積む。森の木児童合唱団、彩の国邦楽合奏団「宙」指揮者。

直井研二 オペラ演出家

宇都宮短期大学附属高等学校音楽科3期卒業。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。1973年のNHK主催イタリア歌劇団公演から今日まで数多くの舞台に従事する。1981年に文化庁派遣芸術家在外研修員として、ウィーン国立歌劇場とニューヨーク・メトロポリタン歌劇場でオペラ研修を行う。演出作品は、常に聴覚・視覚のバランスのとれた的確な音場空間の設定と構成の明快さに定評がある。今年はサントリーホールでのプッチーニ作曲「蝶々夫人」<井上道義：指揮、佐藤しのぶ：蝶々さん、小栗旬：語り（成人の日コンサート）>を皮切りに、和光市でのオペラ彩主催プッチーニ作曲「トゥーランドット」、9月の仙台オペラ協会主催ベッリーニ作曲「カブレーティ家とモンテッキ家」等高い評価を受けた。年末には、中国西安の大学の依頼でビゼー作曲「カルメン」の演出予定。現在、東京藝大オペラ科で学生の指導にもあたる。

川久保博史 赤鬼

宇都宮短期大学附属高校音楽科18期卒業。東京藝術大学声楽科卒業。同大学大学院修了。ロータリー財団奨学生を得て、イタリア国立パルマ音楽学院へ留学。後に宇都宮市エスペラ賞奨学生を得て、また文化庁在外派遣特別派遣研修員としてボローニャ、モンティエッリにて研鑽を積む。

原嘉壽子作曲オペラ「那須与一」でタイトルロール・デビュー後、「泣いた赤鬼（日生劇場新演出版）」赤鬼、「後宮よりの逃走」ペドリッコ、「魔笛」タミーノ、「ラ・ボエーム」ロドルフォ、「椿姫」アルフレード、「リゴレット」マンドヴァ公爵、「カルメン」ドン・ホセで主演。コンサートでは「第九」「メサイア」「カルミナ・ブランナ」等のソリストを勤める。第2回宇都宮市エスペラ賞受賞。第15回日本声楽コンクール優勝。第35回イタリア声楽コンクール、テノール特賞受賞。平成18年度文化庁在外派遣特別派遣研修員。藤原歌劇団正団員。日本演奏連盟会員。立正大学、宇都宮短期大学・附属高校非常勤講師。

村山啓子 ナレーター

宇都宮短期大学附属高等学校音楽科卒業。宇都宮短期大学音楽科第10期卒業。声楽を名倉佳子氏、名倉省三氏とピアノを直井文子氏に師事。ヤマハ音楽教室の講師を経て、直井研二氏演出による「海の子守唄」においてしの役でオペラデビューを果たす。その後「フィガロの結婚」のケルビーノ及びスザンナ役、「ヘンゼルとグレーテル」のグレーテル役などにおいてオペラ歌手として活躍する。さらに、「国際音楽の日記念事業コンサートin日光」、「栃木県議会閉会記念コンサート」、「とちぎ県民力レッジコンサート」、「宇都宮市民芸術祭開幕記念講演」において好評を博し、「小中学校の芸術鑑賞教室」や「真岡市子育て支援センタークリスマスコンサート」のレギュラーとして県内各地でソロ歌手の活動を続いている。現在、栃木県オペラ協会会員。